

平成 23 年 7 月 25 日
京阪電気鉄道株式会社

株式会社京都センチュリーホテルの株式取得（子会社化）に関するお知らせ

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪市中央区 社長：加藤好文）は、株式会社京都センチュリーホテルの発行済株式の内 99.72%を本日取得し、子会社化いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社は、京阪グループ経営ビジョン『“選ばれる京阪”への挑戦』において、京都を最重要エリアの一つと位置づけております。特にJR京都駅前は商業施設の集積が進み、年間5,000万人を集客する京都観光の拠点として今後も成長が期待できる地域です。現在当社グループでは、同駅前に「京都タワーホテル」「ホテル京阪京都」など4ホテル869室を運営しておりますが、いずれも高い稼働率と収益性を誇っています。

株式会社京都センチュリーホテルは、JR京都駅前に「京都センチュリーホテル」（客室数218室）を昭和56年から運営しております。同ホテルは駅から徒歩2分の好立地に加え、従業員の高いサービスクオリティと「京料理 嵐亭」「鉄板焼 ボヌール」等のハイレベルな料飲施設を有するフルサービス型のハイクラスホテルとして、お客様から高い評価をいただいております。

今般、同社の親会社である林原グループの中核会社が会社更生手続に入ったことを受け、株式会社京都センチュリーホテルの株式譲渡のお話をいただきました。今後も発展が期待できるJR京都駅前に拠点を増やし、ホテルを中核とした同地での観光事業の強化を図るため、同社の株式を取得することにいたしました。同ホテルが当社グループホテルのラインナップに加わることで、京都を訪れる国内外のお客様のニーズに合わせて、京阪グループ内で多様なグレードのホテルを提供することができると考えており、当社の事業戦略上欠くことのできない施設であると判断いたしました。

2. 異動する子会社（株式会社京都センチュリーホテル）の概要

- | | | |
|---------------|---|-------|
| (1) 商号 | 株式会社京都センチュリーホテル | |
| (2) 所在地 | 京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町 680 番地 | |
| (3) 代表者 | 代表取締役社長 堤 雅夫 () | |
| (4) 主な事業内容 | 京都センチュリーホテルの経営 | |
| (5) 資本金 | 40 百万円 | |
| (6) 設立年月日 | 昭和 3 年 3 月 3 日 | |
| (7) 発行済株式総数 | 3,879,480 株 | |
| (8) 大株主及び持株比率 | 更生会社株式会社林原生物化学研究所 | 15.5% |
| | 更生会社株式会社林原 | 12.3% |
| | 林原 健 | 10.3% |
| | 林原 靖 | 10.3% |
| (9) 当社との関係 | 資本関係：記載すべき資本関係はありません。
人的関係：記載すべき人的関係はありません。
取引関係：記載すべき取引関係はありません。 | |

()7月 25 日付で、堤雅夫が代表取締役社長を退任し、稲地利彦が就任いたします。

3. 株式の取得先

更生会社株式会社林原生物化学研究所、更生会社株式会社林原、林原 健、林原 靖、
他 12 名 計 99.72%

4. 取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

- | | |
|---------------|------------------------------|
| (1) 異動前の所有株式数 | : 0 株 (所有割合: - %) |
| (2) 取得株式数 | : 3,868,686 株 |
| (3) 異動後の所有株式数 | : 3,868,686 株 (所有割合: 99.72%) |

5. 今後の見通し

本件株式取得による当社決算（単体・連結）への影響は軽微であります。

以 上

(ご参考)

株式会社京都センチュリーホテルの株式取得(子会社化)に伴う人事異動のお知らせ

京阪電気鉄道株式会社(本社:大阪市中央区 社長:加藤好文)は、株式会社京都センチュリーホテルの株式取得(子会社化)に伴い、下記の部長人事を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

新 職	旧 職	継続職	氏 名
(部長 (株)京都センチュリーホテル出向)	経営統括室総務担当部長 兼 事業統括室部長		稲地 利彦

(以上、平成23年7月25日付)

以 上